

令和7年12月16日亀岡市教育委員会会議録

- 1 開会 午後2時00分
閉会 午後2時28分

2 出席委員

川 勝 哲 也	教育長
北 村 真 也	教育長職務代理者
末 永 礼 子	委 員
出 藏 裕 子	委 員
秋 山 伸 夫	委 員
松 浦 千 弘	委 員
野々村 誠 一	委 員

3 欠席委員

なし

4 出席事務局職員

中 川 秀 和	教育部長
飛 田 祥	次長兼総括指導主事
数 井 智 之	教育総務課長
今 西 恵 一	学校教育課長
黒 田 貴 子	学校教育課教育支援担当課長
小 林 秀 範	社会教育課長
岩 崎 盛 雄	学校給食センター所長
西 山 寛	図書館長
大 石 利 之	みらい教育リサーチセンター所長
榎 本 祐 輔	教育総務課総務係長

5 傍聴者

なし

6 議事の概要

(1) 開会

○教育長が開会を宣言。

(2) 前回会議録の承認

令和7年11月18日に開催した定例会の会議録を確認し承認した。

(3) 教育長からの報告

○教育長から以下の報告があった。

◎亀岡市関係

- ・ 11月20日、京都亀岡ハーフマラソン大会実行委員会総会出席。
- ・ 同日、令和7年度第2回亀岡市総合教育会議に出席。
- ・ 11月21日、つつじヶ丘小学校創立50周年記念式典に出席。
- ・ 11月22日、サイエンスフェスタ2025を見学。
- ・ 同日グローバル教育研究所・学びの森25周年記念式典に出席。
- ・ 11月28日、亀岡市老人クラブ連合会 第43回定期大会・健康づくり事業に出席。
- ・ 11月30日、第8回世界青少年「志」プレゼンテーション大会に出席。亀岡市を会場に多くの方の参加があった。
- ・ 12月1日、市議会定例会12月議会再開。
- ・ 12月2日、令和7年年末の交通事故防止府民運動に係る街頭啓発活動参加。
- ・ 12月9日～12日、市議会定例会12月議会一般質問へ出席、教育課題について答弁を行った。
- ・ 12月14日、第11回京都亀岡ハーフマラソン大会に出席。

◎国・府等の関係

- ・ 11月29日、京都教育研究会「第35回口丹ブロック部会研修会」(南丹市)に出席。

(4) 報告事項

- ① 市町村教育委員会研究協議会について [教育総務課]
- ② 令和7年度2・3月教職員研修講座のお知らせについて [みらい教育リサーチセンター]

○各課長等からの報告を受けて、委員から次の意見があった。

<市町村教育委員会研究協議会に出席しての感想>

出 蔵 委 員

これまでオンラインの参加が多かったが、今回は現地会場で参加することができ、多くの教育委員会からの出席があった。最初にいじめ対策の研究分科会に出席し、SNSにおけるいじめ問題などがある中で、嬉野市では教育委員会が主体となって「生きる力の教科書」を作成され、命の大切さについて学ぶ機会をつくっているとのことであった。もう一つの研究分科会では、公立小・中学校の適正規模・適正配置のテーマであったが、亀岡市ではすでに2校の義務教育学校が開校しており、大変な注目を浴びた。学校がなくなることへの市民感情に対応するには相当なエネルギーが必要であり、特に育親学園

開校における取組について発表ができた。また、35人学級の取組についても意見交換がされ、子どもの人数が減ってクラス替えがない中で、先生の適正配置などが大切であるといった意見が出ていた。

松 浦 委 員

全体への行政説明事項において、給特法の改正に関して説明があった。教職員調整額の増加についてはよいことであるが、主務教諭が設置されることについて、管理職と教員の間を取り持つかなりハードな職種ができたと感じた。また、教職員の働き方改革については、教育委員会や各学校長の取組方が鍵を握っており、見える化を図って取り組んでいかななくてはならないとのことであった。研究分科会では、特別支援教育（インクルーシブ教育）について意見交換を行い、特別支援教室が増えており、顕在化という表現をされていたが、増加する教室への支援体制を充実させていかななくてはならないものの、サポートできる人材がいことが課題となっているため、大垣市では、特支教育担当の指導主事を配置し、コーディネートしているとのことであった。小・中学校の適正規模・適正配置の研究分科会では、高砂市が急激に子どもの数が減ったことから、地域と密接に連携し防災訓練などに参加してもらって愛着を高める取組を進めていると話された。亀岡市の義務教育学校の取組が先行事例として注目され、合意形成はどのように進められたのかの問いかけに、統合と学校の存続との葛藤に対し、大変なエネルギーを投入して地域との話し合いを進められたことを発表した。

○次回の教育委員会について案内

日時：令和8年1月20日（火）14時から

場所：教育委員会室

（6）閉会

○教育長が閉会を宣言

以 上

○委員

○委員

○委員

○委員

○委員

○委員

○教育長

(調整者 教育総務課長)